栄南中学校進路通信

第77号

発行日:令和 6年 9月 2日 発行:「9月になりました。」進路係

いい日旅立ち

学校説明会報告 (札幌創成高校)

札幌創成高校の教員対象の学校説明会に参加してきました。 毎年、本校卒業生の2割程度が札幌創成高校を受験し、1割弱が入学しております。 そこで、今号では札幌創成高校の学校説明会報告のみを記させていただきます。

①入学生の60%以上は推薦・専願生徒です。

今春の札幌創成高校の入学生の内訳です。

定員	305名
推薦・専願	259名
一般	159名
合 計	418名

※ 札幌創成高校は単願受験は実施せず、創成高校を 第1希望とし、合格後は必ず入学する専願受験が実 施されております。

内訳は「推薦・専願」となっておりますが、推薦は数人で専願がほとんどです。

国の就学支援金制度が充実されていることもあり、現在は私立高校を第1志望とする生徒が大変、増えています。

②定員を大幅に上回っているため・・

①の表を見るとわかりますが、入学定員を大幅に上回っております。(「推薦・専願」だけで定員にせまる数字です。) そのため、教室確保等のハード面だけでも大変、苦労されているとのことです。そこで、「現在の中学3年生が入学する来春は定員を上回ることのないようにしたい。」と説明を受けました。

対策として、「入学生の多いアドバンス特進コースと特進コースの合格基準を来春の受験では上げさせていただきたい。」旨の説明がなされました。

具体的な合格基準を各学級担任に伝えております。札幌創成高校の志願者には、進路相談 等を通じて伝えられることとなります。

③特待生の基準も上がります。

今春の入学生の半数以上が何らかの特待生となっているそうです。

本来、特待は一部の成績優秀者に該当させるものであるため、過半数が該当している実態を見直したと説明がありました。

裏面の表が来春の特待生となるための条件です。

条件をクリアしていても欠席日数等で特待生となれない場合があります。また、専願・単願は中学3年生の2学期の評定(4教科は前期評定)、一般は中学3年生の学年末評定(最終評定)で算出されます。

高	校	名	種	類	内 容	コース・条件等	
札幌創店					入学金全額&授業料全額免	余 ①全コース・推薦か専願合格者でBランク以上	
	(A	(A日程)	B型		入学金半額&授業料半額免	全 ①全コース・推薦か専願合格者でCランク以上	
			C型		入学金50,000円軽減。 授業料1/3免除	② ①全コース・推薦か専願合格者でDランク以上	
			GA	型	授業料全額免除	①全コース・Bランク以上	
			GB	型	授業料1/3免除	①全コース・Cランク以上	
			HA	型	授業料全額免除	①全コース・GA型該当者を除いた入試上位10% 以内	
			SA	型	入学金全額&授業料全額免	全 ①要相談(指定クラブ)・専願合格者で実績あり	
			SB	型	入学金半額&授業料半額免	(1)要相談(指定クラブ)・専願合格者で実績あり	
				特典	(1)	授業料半額免除(重複在学)間)	団 ①全コース・兄または姉が創成高校に在学している 者
			特典	(2)	入学金100,000円軽	或 ①全コース・そうせい幼稚園の卒園生の者	
			特典	(3)	入学金50,000円軽減	①全コース・保護者がそうせい幼稚園の卒園生の者 ②全コース・保護者が創成高校の卒業生の者	
			清水		授業料全額免除	①全コース・向学心に富み優秀な在校生を対象に若干名選出	
			L型		入学金全額&授業料全額か 額免除	ド ①全コース・成績優秀生徒を対象に入学時、または 進級時に若干名選出 ②全コース・経済的支援を要する生徒を対象に入学 時、または進級時に若干名選出	

④特待は自動付与されます。(ただし、欠点も…)

これまで、札幌創成高校の特待希望者は、願書に出願者(保護者)がチェックを入れることにより意思表示をしていました。そのため、チェック漏れや該当しない特待にチェックを入れてしまうといったトラブルがありました。こうしたトラブルを防止するために、来春からは、特待が自動給与されるシステムを導入するといいます。

例えば、Bランク以上の生徒が一般受験し合格すれば、自動的にGA型特待生となり、授業料全額免除となります。

このシステムにより、中学校側も出願時、点検の手間が省けますのでありがたいのですが 1つだけ欠点が発生します。

昨年度までは3年2学期段階でBランクの生徒が一般受験した場合、願書のGA型にチェックを入れておけば、学年末評定(最終評定)がCランクに下がっても、2学期段階でBランクであったことが証明されればGA型の特待を付与していただけました。ところが、来春から自動付与システムが導入されますので、この生徒にはGA型より条件の悪いGB型の特待が自動付与されることとなります。

中学3年、5教科の評定において1学期が低く、2学期が高い場合(例:1学期評定3、2学期評定5)、学年末評定(最終評定)が下がる(例では4になる。)可能性があると思います。この場合、2学期の評定をいかしたければ、推薦・専願で出願するという方法もあると思います。